



京友禪の製作工程の一部

- | | | | |
|---|---|-----------|--------------------------------|
| ① | ② | ① 原寸大草稿作成 | 実際のきものサイズで柄の配置などを決めていく |
| ③ | ④ | ② 糸目糊置 | 下絵の線を糊で描き起こす作業。挿し友禪の際に色にじむのを防ぐ |
| | | ③ 挿し友禪 | さまざまな筆や刷毛、技法を駆使して描いていく繊細な作業 |
| | | ④ 金彩 | 金や銀の箔を使い、染め上がった生地をより華やかに飾る工程 |

門川 伝統産業は、京都の、そして日本の宝。しかし、生活様式が変わり、だんだん存続が厳しくなってきました。私は京友禪の工房が並ぶ染物のまちで生ま

暮らしの中で
匠の技を楽しむ

門川 古くからの技を受け継いでいるだけじゃなく、例えば森口先生の作風はすごくモダンで斬新な色柄もあって、むしろ前衛的な印象です。また、きものには女性をきれいに見せてくれる手法、ポイントがいくつもあると森口先生がおっしゃっていました。私も、日本の女性を一番美しく見せてくれるのがきものじゃないかなと思っています。

石川 50周年、おめでとうございます。門川 ありがとうございます。こんなに長く歌わせていただけるなんて夢のようです。門川 若い時分から応援していたので、お会いできて嬉しいです。石川さんといえば、やはりきもので歌われるイメージが強いですね。石川 中学生だったデビュー当時は白い帽子とミニスカートで歌っていました。今ではきものがおなじみになりました。私自身きものが大好きで京友禪も持っていますし、きものに袖を通すと、歌の世界のスイッチが入るような気がします。

門川 50周年の記念リサイクルでは、一点物の京友禪をお召しになるそうですね。石川 はい。放送作家の小山薫堂さんが仕掛け人となって、ステージ衣装となる京友禪の「デザインコンペ」を開催してくださったんです。人間国宝の染織家・森口邦彦先生とともに、私も審査員として選ばせていただきました。

美しさの秘訣は
心のこもった手仕事

門川 コンペの受賞作品を基に、きものを制作中と伺いました。石川 19歳の学生さんの作品なんです。50周年の「50」や私が飼っている猫などを自由な発想でデザインに取り入れてくださっていて、出来上がりがとても楽しみです。

門川 制作を担っておられる京友禪

きものが歌の
世界へのスイッチ

今年、デビュー50周年。心に響く歌声と艶やかなきもの姿でファンを魅了する石川さゆりさんと、和装で公務にあたることも多い門川市長が、京都の伝統産業・京友禪の技と魅力について語りま

未来へつなぐ伝統産業の灯
その魅力を語り合います



京都のこれから発信局

京都市長

門川 大作

歌手
石川 さゆりさん

誌面に収まらなかったトピックも収録した特別動画を公開中。ぜひご覧ください！



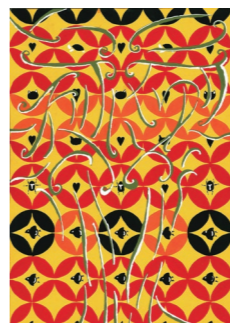
(令和4年8月収録)

読者プレゼント

石川さゆりさんのサイン入り色紙を3名様に！
応募はこちらから▶



京都市のふるさと納税 公式ページ
furusato-kyoto.jp



京友禪きものデザインコンペティション(主催:京都市・京友禪協同組合連合会)受賞作品/15~97歳まで、全国216点もの応募の中から選ばれた。



京都市長 門川 大作

京都市生まれ。京都市教育長を経て平成20年に第26代京都市長就任。現在4期目。文化を基軸とした都市経営、文化と経済の融合による京都の活性化に取り組む。



歌手 石川 さゆりさん

熊本県生まれ。「津軽海峡・冬景色」「天城越え」など数々のヒット曲を世に送り出す。平成30年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。令和元年紫綬褒章受章。デビュー50周年記念リサイクルを令和4年の10月、11月に、東京と大阪で開催。